

経済倶楽部便り

◆東京◆ 3月の講師で出色は、出口治明氏。

「中学生の時、源頼朝は北条政子と結婚して鎌倉幕府を開いたと習ったから、この国は夫婦別姓ということだ」から始まって、「日本の労働生産性は世界で26位。工場モデルが崩れて、サービス産業中心になった結果です。26位ならこれから伸びしろは多い。だから飯、風呂、寝るの時代は終わり、ヒト、本、旅で賢くなる時代です」とも。エピソードを交えて歴史の本質を語って頂きました。4月号に掲載します。

3月の新会員をご紹介します。申し込み順で木村英哉・次世代総合研究所代表、伊藤千恵

子・ヨシアキ商事代表取締役、伊藤健一郎氏、茂木友三郎・キックコーマン名誉会長、堀切功章・同社社長、天野克美・同社専務の方々です。

5月の定例講演会はデービッド・アトキンソン小西美術工藝社長、中国問題研究家の津上俊哉氏、TBSキャスターの星浩氏です。

◆中部◆ 4月に入り、名古屋では久々、大型レジャーランド（レゴランド）がオープン。ただ、地元の人は早くも「チケット代がTDL並み。場所も駅からバス便利」とやや批判気味。ここ数年、通過駅とか行きたくない大都市など揶揄されることの多い名古屋ですが、はたして復活するか注目されます。

5月の講師は辺真一・コリアレポート編集長、武者陵司・武者リサーチ代表です。（日暮良一）